

令和3年 明けましておめでとうございます



令和2年は『新型コロナウイルス感染症』に悩まされた一年でした。新年を迎え、何とか終息に向けて一歩進むことができるよう祈るばかりです。予防については、いま一度気を引き締めて、注意していきましょう。

手洗い・咳エチケット

三密を避ける

食事・お口の健康

免疫力

運動をする

人との交流

助け合い

新型コロナ対策！
自分でできることを
毎日続けよう！

佐久間ネットワーク あんじやないネ通信

第8号
あんじやないネ
事務局
佐久間病院支援室
☎965-1795



今回は、在宅で療養を続けるみなさんご家族を支える、『さくまの里』の職員さんにインタビューしました。

新型コロナウイルス感染症を予防するようになってからの様子を中心に伺いました。
◎まずは、在宅での介護サービスの計画を立てる**ケアマネジャー**さんのお話から



感染予防には十分注意しています。 ケアマネジャーの業務としては特別に変わらず、利用者様、ご家族との関わりをていねいに続けています。

自宅ではマスクを着けていない方が多いため、訪問時には着用をお願いするようにしています。感染が心配で、ご家族からケアマネジャーの訪問を止められたこともありましたが、電話連絡などで関わりを続けてきました。特に感染状況が厳しい関東圏のご家族との連絡のやり取りが増えました。遠方のご家族には帰省を控えていただいているため、本来はご家族にお願いする事柄でもケアマネジャーが可能なことであれば協力させていただいています。コロナ感染症の心配は続きますが、ご家族の思いもしっかりと受けとめながら、地域での利用者様の生活を支えていきたいと考えています。いつでもお声かけください。

裏面に続く